

実習依頼について

実習先に依頼に行く際の提示資料として、下記資料をご使用ください。

- ・ 別添資料1 (実習要領)
- ・ 別添資料2 (カリキュラム)
- ・ 該当科目のシラバス

※複数必要な場合には、コピーしてご使用ください。

平成30年6月30日

医療福祉連携講習実習要領

1 目的

医療・福祉分野の連携・調整のエキスパートを養成する医療福祉連携講習の一環として、医療及び福祉の現場において、どのような業務が行われ、どのような課題がそこにあるのかを理解することを目的として臨地実習を行う。

2 実習の実際

(1) 実習科目

ア共通科目：①及び②ともに履修する。

- ① 地域医療連携実習
- ② 地域連携クリティカルパス実習

イ医療系科目：①～④のうち、2つを履修する。

- ① 急性期医療実習（急性期病院）
- ② 回復期医療実習（回復期病院）
- ③ 地域医療実習（診療所）
- ④ 地域保健実習（保健所、市町村保健センターのうちいずれかの施設）

ウ福祉系科目：①～④のうち、2つを履修する。

- ① 介護保険施設サービス実習（指定介護老人福祉施設、介護老人保健施設、指定介護療養型医療施設のうちいずれかの施設）
- ② 地域包括支援センター実習
- ③ 福祉行政実習（市町村、福祉事務所、児童相談所等のうちいずれかの施設）
- ④ 介護保険地域密着型サービス実習（夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護のうちいずれかの在宅サービスを提供している施設）

(2) 実習の時間及び時期

- ・ 実習は、第1クール終了後（7月2日（月））から10月5日（金）までの期間に修了する。
- ・ 実習時間は、原則として1実習につき1日（6時間）とする。

(3) 実習施設

- ・ 実習の受入施設の確保に関しては、受講生と地域の施設の個別交渉を原則とする。
- ・ 学会は実習施設の確保を支援する。

3 実習の報告

受講生は実習を終了後、報告書（様式を日本医療マネジメント学会ホームページよりダウンロードすること）を作成し、実習施設の指導者にコメントおよび直筆フルネームのサインを頂き、3週間以内（最終締切は10月26日（金）期限厳守）に原本を事務局へ郵送すること（郵送前には、コピーをとり受講生自身でも保管をする）。



特定非営利活動法人
日本医療マネジメント学会

2018年度 医療福祉連携講習会開催の御案内

テーマ：医療・福祉分野の連携・調整のエキスパートを養成する

本講習会は、地域の医療及び福祉の円滑な連携の推進に寄与し、質的な向上を図ることによって、限られた医療及び福祉機能の効率化を図り、国民の医療及び福祉に資することを目的として、医療福祉分野の連携・調整のエキスパートを養成するもので、今回で9回目を迎えます。本講習会の履修は、本学会の医療福祉連携士認定試験の受験資格必須条件となります。定員に限りがありますので早めに申し込みくださいますよう御案内申し上げます。

日本医療マネジメント学会理事長 宮崎 久義
医療福祉連携講習会実行委員長 野村 一俊

1 会期

- (1) 共通科目：2018年6月30日(土)、7月1日(日)、8月4日(土)、8月5日(日)の4日間
- (2) 医療系科目：9月1日(土)、9月2日(日)の2日間
- (3) 福祉系科目：9月22日(土)、9月23日(日)の2日間
- (4) 課題講習：11月17日(土)、11月18日(日)の2日間

2 場所

日本医科大学 教育棟2階 講堂、3階 講義室3 (〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5)

3 プログラム(日程表) ※授業の順番及び講師については、変更になる場合があります。

< 日程表 >

第1クール
《共通科目1》

第2クール
《共通科目2》

6月30日(土)	7月1日(日)	8月4日(土)	8月5日(日)
受付 8:40-9:00	受付 8:15-8:30	受付 9:40-10:00	受付 8:15-8:30
9:00-9:50 開講式・オリエンテーション	8:30-10:00 地域連携概論	/	8:30-10:00 在宅医療概論
10:00-11:30 医療政策・関係法規	10:10-11:40 医療福祉の連携	10:00-11:30 ケアマネジメント	10:10-11:40 在宅看護
11:40-13:10 医療保険制度・診療報酬	11:40-12:30 昼食	11:40-13:10 クリティカルパス概論	11:40-12:30 昼食
13:10-14:00 昼食	12:30-14:00 地域連携 IT	13:10-14:00 昼食	12:30-14:00 退院支援論
14:00-15:30 病院運営と地域連携	14:10-15:40 カウンセリング概論	14:00-15:30 クリティカルパス演習 I	14:10-15:40 退院支援計画
15:40-17:10 地域包括ケア	/	15:40-17:10 クリティカルパス演習 II	/

※ 6月30日(土) 17:30~19:00交流会

第3クール
《医療系科目》

9月1日(土)	9月2日(日)
受付 9:40-10:00	受付 8:15-8:30
	8:30-10:00 臨床医学IV (筋・骨格系)
10:00-11:30 臨床医学I (消化器系、内分泌系)	10:10-11:40 臨床医学V (泌尿器系、生殖器系)
11:40-13:10 臨床医学II (呼吸器系、循環器系)	11:40-12:30 昼食
13:10-14:00 昼食	12:30-14:00 臨床医学VI (脳・神経系)
14:00-15:30 臨床医学III (精神・認知症)	14:10-15:40 臨床医学VII (感覚器系)
15:40-17:10 看護学概論	

第4クール
《福祉系科目》

9月22日(土)	9月23日(日)
受付 9:40-10:00	受付 8:15-8:30
	8:30-10:00 精神保健福祉論
10:00-11:30 福祉制度論	10:10-11:40 地域移行支援論
11:40-13:10 福祉施設論	11:40-12:30 昼食
13:10-14:00 昼食	12:30-14:00 在宅介護論
14:00-15:30 介護保険制度	14:10-15:40 認知症ケア
15:40-17:10 福祉連携	

第5クール
《課題講習》
実習成果に基づきワークショップを行い発表します。

11月17日(土)	11月18日(日)
受付 9:40-10:00	受付 8:15-8:30
	8:30-10:00 ワークショップIV
10:00-11:30 特別講演I	10:10-11:40 特別講演II
11:30-12:20 昼食	11:40-12:30 昼食
12:20-13:50 ワークショップI	12:30-14:00 特別講演III
14:00-15:30 ワークショップII	14:10-15:40 特別企画
15:40-17:10 ワークショップIII	15:50-16:20 閉講式

実習科目

共通科目実習

- ①地域医療連携実習
- ②地域連携クリティカルパス実習
(①及び②ともに必須)

医療系科目実習

- ①急性期医療実習(急性期病院)
- ②回復期医療実習(回復期病院)
- ③地域医療実習(診療所)
- ④地域保健実習(保健所、市町村保健センターのうちいずれかの施設)
(①～④のうち、2施設を選択)

福祉系科目実習

- ①介護保険施設サービス実習(指定介護老人福祉施設、介護老人保健施設、指定介護療養型医療施設のうちいずれかの施設)
- ②地域包括支援センター実習
- ③福祉行政実習(市町村、福祉事務所、児童相談所等のうちいずれかの施設)
- ④介護保険地域密着型サービス実習(夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)、地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護のうちいずれかの在宅サービスを提供している施設)
(①～④のうち、2施設を選択)

※実習について

- ・実習は受講者が希望し、学会が承認した施設(原則として自施設を除く)において履修します。
- ・共通科目実習は2施設、医療系科目及び福祉系科目は各施設・サービスのうち、夫々2施設を選択履修し、その後レポートを提出します。

4 講師一覧(予定を含む)

秋山 正子(暮らしの保健室)	生駒真由美(国立病院機構愛媛医療センター)
井上 健朗(高知県立大学)	宇治原 誠(国立病院機構横浜医療センター)
大石 智(北里大学)	大久保一郎(横浜市健康福祉局衛生研究所)
岡田 晋吾(北美原クリニック)	小野寺敦志(国際医療福祉大学大学院)
柏樹 悦郎(厚生労働省大阪検疫所)	金岡 毅(元福岡大学)
北村 世都(日本大学)	鴻江 圭子(社会福祉法人杏風会介護老人福祉施設白寿園)
佐竹 要平(日本社会事業大学)	佐柳 進(特定医療法人茜会昭和病院)
品田 雄市(東京医科大学)	下村裕見子(北里大学大学院)
白澤 政和(桜美林大学大学院)	高橋 俊毅(横浜市医療局病院経営本部)
津村 宏(東京医療保健大学)	中村 雅彦(松本市立病院)
西澤 延宏(佐久総合病院)	野村 一俊(医療法人朝日野会朝日野総合病院)
萩原 一美(国立病院機構横浜医療センター附属横浜看護学校)	福井小紀子(大阪大学大学院)
藤本俊一郎(香川県厚生農業協同組合連合会)	古屋 龍太(日本社会事業大学専門職大学院)
宮崎 久義(日本医療マネジメント学会)	宮澤 総介(なるみやハートクリニック)
武藤 正樹(国際医療福祉大学大学院)	渡邊 浩文(武蔵野大学)

ほか(50音順)

※履修の有効期限は2年間です。